



RightFax へのスキャン

管理者ガイド

内容

概要.....	3
展開の準備状況チェックリスト.....	4
アプリケーションの設定.....	5
アプリケーションの構成設定ページにアクセスする.....	5
アプリケーション設定を構成する.....	5
プロファイルの管理.....	5
アプリケーションアイコンをカスタマイズする.....	6
構成ファイルをエクスポートまたはインポートする.....	6
プリンタ操作パネルの設定を非表示にする.....	6
機能アクセス制御のセットアップ.....	6
アプリケーションを使用する.....	8
ドキュメントを自動で送信する.....	8
ドキュメントを手動で送信する.....	8
問題に対処する.....	9
アプリケーションエラー.....	9
ライセンスエラー.....	9
アプリケーションにアクセスできない.....	10
ユーザーを認証できない.....	10
RightFax FAX サーバーに接続できない.....	11
FAX にファイルを添付して送信できない.....	11
通知.....	13
索引.....	14

概要

アプリケーションを使用して多機能製品 (MFP) からドキュメントをスキャンし、FAX 番号を使って OpenText RightFax FAX サーバーに送信します。アプリケーションにより、FAX サーバーのトレーサビリティ実現し、MFP から送信される FAX メッセージのアーカイブ機能 (オプション) が提供されます。

次のタスクを実行することもできます。

- FAX 宛先のショートカットを作成する。
- 送信先を作成する。
- Fax ジョブのパラメータを選択する。
- 手動で RightFax FAX サーバーに FAX を送信する。
- 宛先が設定済みの RightFax FAX サーバーに FAX を送信する。
- スキャンプレビューを表示する。
- ジョブ完了時に E メールを受信または通知を印刷する。
- 個人用 E メールから FAX を送信する。

本書では、アプリケーションの設定、使用、トラブルシューティングを行う方法を説明します。

展開の準備状況チェックリスト

以下を所有していることを確認します。

- 組込みソリューション フレームワーク(eSF)のバージョン 4 以前がインストールされている Lexmark™ MFP
- RightFax FAX サーバーのホスト名または IP アドレスとそのバージョン番号

- アプリケーションライセンス
メモ: 詳細については、Lexmark の営業担当者にお問い合わせください。
- アプリケーションが使用する IP ポート番号

- OpenText RightFax バージョン 10.6 機能パック 2 サービスリリース 1 がインストールされている RightFax FAX サーバー

アプリケーションの設定

アプリケーションを設定するには、管理者権限が必要になることがあります。

アプリケーションの構成設定ページにアクセスする

1 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で IP アドレスを確認します。
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。

2 [設定]または[構成設定メニュー]をクリックしてください。

3 プリンタ機種に応じて、次のいずれかを実行します。

- [アプリ] > [アプリ管理]の順にクリックします。
- [デバイスソリューション] > [ソリューション(eSF)]の順にクリックします。
- [内蔵ソリューション]をクリックします。

4 一覧からアプリケーションを選択し、[設定する]をクリックします。

アプリケーション設定を構成する

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。

2 [RightFax サーバー情報]セクションで、RightFax FAX サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。

メモ: 安定した接続を確立するには、ホスト名を使用します。

3 [手差し FAX]セクションで、確認および認証設定を構成します。

4 [適用]をクリックします。

プロファイルの管理

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。

2 [RightFax プロファイル]セクションで、[追加]をクリックします。

メモ: プロファイルを編集または削除することもできます。

3 [RightFax 設定]セクションで、FAX 名と FAX 番号を割り当てます。

4 設定を構成します。

メモ:

- 確認のために複数の E メールアドレスを区切るには、カンマを使用します。
- スキャンプレビューを使用するには、プリンタのハードディスクが必要です。プリンタハードディスクの取り付けの詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。

- 詳細については、マウスカーソルを合わせると表示されるヘルプを参照してください。

5 [適用]をクリックします。

アプリケーションアイコンをカスタマイズする

1 Embedded Web Server からアプリケーションの設定ページにアクセスします。

2 ホーム画面に表示されるテキストおよび画像を指定できます。

メモ: アプリケーションによっては、プロファイルページで設定を変更することが必要になる場合があります。

3 変更を適用します。

構成ファイルをエクスポートまたはインポートする

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。

2 構成ファイルをエクスポートまたはインポートします。

メモ:

- **JVM メモリ不足エラー**が発生した場合は、構成ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を繰り返します。
- 時間切れになって空白画面が表示されたら、Web ブラウザで表示を更新し、[適用]をクリックします。

プリンタ操作パネルの設定を非表示にする

プリンタ操作パネルでユーザーがスキャン設定を編集できないようにすることで、セキュリティを強化できます。

メモ: 変更はアプリケーションとそのプロファイルに反映されます。

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。

2 プロファイルを追加するか、既存のプロファイルを編集します。

3 [スキャン設定]セクションで、[スキャン設定を表示]をクリアします。

4 [適用]をクリックします。

機能アクセス制御のセットアップ

1 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。

2 [設定]または[構成設定] > [セキュリティ] > [セキュリティ設定]の順にクリックします。

3 [詳細セキュリティ設定]から、ビルディングブロックを構成します。

4 前に構成したビルディングブロックを使用して、セキュリティテンプレートをセットアップします。

- 5 [アクセス制御]をクリックし、プリンタ機種に応じて次のいずれかを実行します。
 - [デバイスアプリ]をクリックしてアプリケーションを探し、以前に構成したセキュリティテンプレートを選択します。
 - 使用されていないソリューション機能(ソリューション 1 ~ 10)を選択し、以前に構成したセキュリティテンプレートを選択します。
- 6 [送信]をクリックします。

アプリケーションを使用する

各プロフィール内で、ユーザーに表示されるプロンプトは、管理者が構成する設定に応じます。

メモ: スキャンプレビューを使用するには、プリンタのハードディスクが必要です。プリンタハードディスクの取り付けの詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。スキャンプレビューの有効化の詳細については、「[「プロフィールの管理」、5 ページ](#)」を参照してください。

ドキュメントを自動で送信する

- 1 原稿を、自動原稿フィーダー(ADF)トレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 アプリケーションアイコンをタッチします。
- 3 プロファイルを選択し、**[FAX]**をタッチします。
- 4 必要に応じて、設定を調整します。
- 5 ディスプレイに表示される手順に従います。

ドキュメントを手動で送信する

- 1 ドキュメントを ADF トレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 アプリケーションアイコンをタッチします。
- 3 **[手動]**をタッチします。
- 4 送信先の FAX 番号を入力してから、**[OK]**をタッチします。
- 5 必要に応じて、設定を調整します。
- 6 ディスプレイに表示される手順に従います。

問題に対処する

アプリケーションエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

システムログを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定]または[構成設定]をクリックします。
- 2 プリンタ機種に応じて、次のいずれかを実行します。
 - [アプリ] > [アプリ管理]の順にクリックします。
 - [デバイスソリューション] > [ソリューション(eSF)]の順にクリックします。
 - [内蔵ソリューション]をクリックします。
- 3 [システム] > [ログ]の順にクリックします。
- 4 適切なフィルタを選択して送信します。
- 5 ログを分析し、問題を解決します。

プリンタの FAX 設定が正しいことを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーで[設定]または[構成設定] > [FAX 設定]の順にクリックします。
- 2 FAX モードメニューで[アナログ]を選択します。
- 3 [アナログ FAX 設定]をクリックします。
- 4 設定を確認し、必要な変更を行います。
- 5 [送信]をクリックします。

スキヤンの設定を調整する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。
- 2 スキヤン設定で、より低いスキヤン解像度を選択するか、カラースキヤンをオフにします。
- 3 [適用]をクリックします。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

ライセンスエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

アプリケーションのライセンスが取得されていることを確認する

ライセンス購入の詳細については、Lexmark までお問い合わせください。

ライセンスが最新であることを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定]または[構成設定]をクリックします。
- 2 プリンタ機種に応じて、次のいずれかを実行します。
 - [アプリ] > [アプリ管理]の順にクリックします。
 - [デバイスソリューション] > [ソリューション(eSF)]の順にクリックします。
 - [内蔵ソリューション]をクリックします。
- 3 リストからアプリケーションのライセンスステータスをクリックします。
- 4 ライセンスを更新します。

アプリケーションにアクセスできない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プロフィールが使用できることを確認する

詳細については、[「プロフィールの管理」、5 ページ](#) を参照してください。

カード認証を使用している場合は、アプリケーションを構成する

詳細については、『カード認証管理者ガイド』を参照してください。

機能アクセス制御のセットアップを確認する

詳細については、[「機能アクセス制御のセットアップ」、6 ページ](#) を参照してください。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

ユーザーを認証できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

アプリケーション設定が、RightFax FAX サーバーの設定と一致していることを確認する

詳細については、[「アプリケーションの設定」、5 ページ](#) を参照してください。

ユーザー名とパスワードが正しいことを確認する

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

RightFax FAX サーバーに接続できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

アプリケーション設定が、RightFax FAX サーバーの設定と一致していることを確認する

詳細については、[「アプリケーション設定を構成する」、5 ページ](#) を参照してください。

すべての適切なネットワークケーブルが安全に接続されており、プリンタのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認する

診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「**IP/se**」と入力します(ここで、「**IP**」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 **[組込みソリューション]**をクリックしてから、次の操作を実行します。
 - a ログファイルをクリアします。
 - b ログレベルを**[はい]**に設定します。
 - c ログファイルを生成します。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。

メモ: メモリ不足の問題を回避するために、ログの分析後、ログレベルを**[いいえ]**に設定します。

FAX にファイルを添付して送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

スキヤンの設定を調整する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページにアクセスします。
- 2 スキヤン設定で、より低いスキヤン解像度を選択するか、カラースキヤンをオフにします。
- 3 **[適用]**をクリックします。

コンピュータのハードディスクに 10GB 以上の空き領域があることを確認する

サーバーの「Windows\Temp」フォルダから、FAX に関連付けられている画像ファイルを削除します。

アプリケーション設定ファイルからサービス応答時間を変更する

- 1 内蔵 Web サーバーから、設定ファイルをエクスポートします。

メモ: 詳細については、[「構成ファイルをエクスポートまたはインポートする」、6 ページ](#) を参照してください。
- 2 テキストエディタを使用して、アプリケーション設定ファイルを開きます。
- 3 **[pollMaximumRetries]**と**[pollWaitingInterval]**の設定を増やします。
- 4 **[pollTimeoutState]**を**[true]**に設定します。

- 5 変更を保存します。
- 6 内蔵 Web サーバーから、アプリケーション設定ファイルをインポートします。

Lexmark 担当者へのお問い合わせ

通知

版通知

2017年6月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2013 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

索引

アルファベット

RightFax FAX サーバーに接続できない 11

あ行

アプリケーションアイコン

カスタマイズ 6

アプリケーション設定

設定 5

インポートする、設定ファイル 6

エクスポートする、設定ファイル 6

か行

概要 3

カスタマイズする、アプリケーション

アイコン 6

原稿

送信する、自動で 8

送信する、手動で 8

構成設定

アプリケーション 5

スキャン 5

手差し FAX 5

ユーザー認証 5

さ行

削除する、プロファイル 5

スキャン

構成設定 5

設定

プリンタ操作パネルで非表示にする 6

設定ファイル

エクスポートまたはインポート 6

送信する、ドキュメントを自動で 8

送信する、ドキュメントを手動で 8

た行

チェックリスト

展開の準備状況 4

追加する、プロファイル 5

手差し FAX

構成設定 5

展開の準備状況チェックリスト 4

な行

認証できない、ユーザー 10

は行

プリンタコントロールパネル

設定を非表示にする 6

プロファイル

削除 5

追加 5

編集 5

編集する、プロファイル 5

ホーム画面アイコン

カスタマイズ 6

や行

ユーザー認証

構成設定 5

ら行

ライセンスエラー 9